



土浦市役所 うらら広場にて記念撮影 [下記は氏名と席順]

櫻井局長	柳澤健二 議員	吉田直起 議員	田中義法 議員	平岡房子 議員	根本法子 議員	滝田賢治 議員	菅井歩美 議員	入野 教育長	
片山 副市長	福田勝夫 議員	目黒英一 議員	今野貴子 議員	鈴木一彦 議員	古沢喜幸 議員	下村壽郎 議員	矢口勝雄 議員	奥谷 崇 議員	東 郷 副市長
勝田達也 議員	平石勝司 議員	寺内 充 議員	小坂 博 議員	海老原一郎 議員	安藤市長	篠塚昌毅 議員	竹内 裕 議員	吉田千鶴子 議員	島岡宏明 議員

## >>> 令和5年第1回定例会を開催しました（令和5年2月28日から3月22日までの23日間）

令和5年度土浦市一般会計予算をはじめ、市長から提出のあった議案38件を全て原案どおり可決しました。

## >>> 令和5年第1回臨時会を開催しました（令和5年5月19日の1日間）

土浦市議会議員選挙を受け、令和5年第1回臨時会を開催し、議長、副議長を選出しました。また、市長から提出のあった議案2件を原案どおり可決しました。

## 目 次

● 表紙	1
● 会派代表質問	
郁政クラブ・公明党土浦市議団	2
政新会・新風会	3
● 令和5年第1回定例会・令和5年第1回臨時会の結果	4
● 一般質問	
奥谷崇・久松猛・柏村忠志	5
福田一夫・平石勝司・矢口勝雄	6
勝田達也・目黒英一・篠塚昌毅	7
● 議長あいさつ	8
● 副議長あいさつ	8
● 編集後記	8

### < インターネットで市議会の様が見られます >

土浦市のホームページから「土浦市議会事務局」→「本会議録画配信」を選択してください。

### < 議会の会議録は次の施設で閲覧できます >

○土浦市立図書館   ○各中学校区の地区公民館  
○支所・出張所（都和・南・上大津・新治・神立）  
※最新となる会議録（R5年第1回）は、5月下旬に閲覧が可能となります。



### 郁政クラブ

## 海老原 一郎



#### 質問内容

### 1 スマートインターチェンジ整備事業について

(1) 令和5年度以降の事業スケジュールについて  
(2) つくば市との連携について

### 2 インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業について

(1) 今回の対象地区の範囲と、その地区の地権者・住民との合意形成について  
(2) 土浦北インターチェンジ周辺地区の土地利用の調査結果について

### 3 防災意識普及啓発事業について

(1) 浸水想定区域の新規指定河川の追加の影響について

### 4 土浦全国花火競技大会事業について

(1) 花火資料館の検討及び  
花火大会関連グッズの開発について

#### 郁政クラブへの答弁

1 (1) 令和5年度は、国による準備段階調査箇所を選定に向け、準備会及び地区協議会を経て策定される実施計画書の作成を予定しています。準備段階調査箇所選定後のスケジュールは、実施計画書を国へ提出することによって新規事業化に至り、詳細設計、用地買収、工事着手という流れになることから、関係機関と協議を重ね、作業を進めてまいります。

(2) スマートインターチェンジの整備については、つくば市と事務レベルで適宜協議を重ね、情報共有を図っています。今後については、国、県、NEXCO東日本等の関係機関はもとより、つくば市とも十分な連携を図ることによって、取組を進めてまいりたいと考えます。

2 (1) 対象地区の構想は、桜土浦インターチェンジや県道藤沢荒川沖線、学園東大通り、現在調整中の国道6号牛久土浦バイパスに近接する、主に畑と山林で構成される約33ヘクタールを想定しています。地区の地権者との合意形成の状況は、土地利用に関する地権者の意向を確認するアンケート調査で、81名のうち78名から産業用地の開発について賛同する又は条件が合えば賛同するとの回答をいただきました。さらにエリア内の地権者を対象にアンケート調査を実施し、地権者組織の立ち上げに取り組んでまいります。

(2) 本年度、市では市内企業及び東京圏の企業に対し土浦北インターチェンジ周辺地区も含めた進出意向アンケートを実施し、一定の進出可能性が確認できたところです。

3 (1) 水防法の改正を受け、茨城県では県内の中小河川について洪水浸水想定区域の指定と区域図の作成を進めています。本市を流れる乙戸川、花室川、備前川、上備前川、新川、境川、天の川の7河川においても、区域指定が見込まれることから、洪水ハザードマップを来年度に更新する予定です。本市の7河川の洪水浸水想定区域は、県から明確に示されておりませんが、洪水浸水想定区域内となった施設は洪水時に避難所として開設することはできなくなるため、有効な避難場所やスペースのさらなる拡充に努めてまいります。

4 (1) 花火情報室の新設については、今後、花火大会実行委員会のご意見や、他市の事例等を参考にしながら、新設や既存施設の活用も含め、検証してまいりたいと考えています。花火グッズについては、令和5年度に新商品の販売ができるように準備を進め、今後とも花火グッズなど広く販売すること、大会のPR、イメージアップに努めてまいります。

# 代表

### 公明党土浦市議団

## 吉田千鶴子



#### 質問内容

### 1 コロナ禍から社会経済活動への経済状況と市政運営方針について

(1) 令和5年度予算編成の歳入では、市税が徐々に回復しつつあるものの、かつての水準までの回復には至っていない状況とのことですが、市税全体の今後の見通しを伺います。  
(2) 歳出では今後も厳しい財政状況が見込まれますが、創意工夫を凝らした予算配分について伺います。

### 2 子育て支援策について

(1) 小中学校の給食の無償化について  
(2) ランドセルのカラーバリエーションについて

### 3 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくりについて

(1) 霞ヶ浦総合公園等のあり方の検討調査について  
(2) 土浦の雛まつりの大々的な飾りつけについて

### 4 女性政策について

(1) 女性模擬議会の開催について

# 問

## 第1回定例会



### 公明党土浦市議団への答弁

1 (1) 市税全体の減収は、経済の影響を受けやすい法人市民税、個人市民税の減収によるものです。市税全体がコロナ禍前の水準に戻るまで、まだ数年を要すると考えますが、今後も地域の新たな雇用機会の創出やUIJターン等による人口増にもつながる企業誘致など、創意工夫を凝らし、市税の増となる施策を進めてまいります。

(2) 新年度予算は、財源に限りがある中で、必要性、緊急性、費用対効果等を十分に検証した上で、選択と集中を図り、持続可能な行財政運営と「夢のある、元気のある土浦」の実現に向け、めりはりの利いた新年度予算案の編成を行っております。

2 (1) 本市の学校給食は、現在の食材価格高騰の中にあっても、保護者の負担を増やすことなく給食の質を維持しながら安定的に提供できるよう、食材費高騰相対分について公費負担を行っており、令和5年度も同様の予算措置を進めているところです。ご提案の給食費無償化につきましては、現在展開している様々な子育て支援策を優先的に取り組んでいくこととし、実施に向けた具体的な検討を早急に進めてまいりたいと考えております。

(2) 本市では市独自の子育て支援策の一環として、市立小学校及び義務教育学校の新1年生に、赤、黒、2色のランドセルを贈呈しており、多くの市民の方々に御好評をいただいております。今年度からは、軽量化のニーズに対応した黄色の通学用リュックサックを加え、自由に選べることとしていきます。現状の取組につきましても好評をいただいていることから、今後も引き続き市民の声を適切に把握した上で、対応してまいります。

3 (1) 現公園施設のさらなる有効活用や管理運営方法も踏まえ、キャンプ場を含めたアウトドアアクティビティのポテンシャルを把握するとともに、官民連携を見据えた民間事業者への対話型市場調査を行ってまいりたいと考えます。

(2) 様々な事例を参考に、本市の状況に照らし合わせながら調査研究してまいります。

4 (1) 男女が社会の平等な構成員として、政策立案及び方針決定の場において参画することは、大変重要なことであると認識しております。今後、大学生など若い世代が参加する女性模擬議会の開催を含め、女性が政治、社会、地域の様々な場面で活躍できる取組について、検討してまいります。

質問内容

1 中心市街地活性化について

2 川口二丁目水辺の開発について

3 桜土浦インターチェンジ周辺地区における工場誘致の取組について

政新会への答弁

1 本市の発展には、中心市街地の活性化が大変重要だと思っております。そして人の活動が戻るアフターコロナにおいて、中心市街地の活性化を図っていくためには、都市機能が集積した土浦駅周辺と歴史的町並みが維持されている亀城公園周辺との間に位置する中央地区において、都市拠点を形成することが特に重要であると考えております。中央地区につきましては、低未利用地の有効活用を検討するため、地権者の皆様のご意向等を確認しながら、官民連携の下、市民や働く人、来訪者等で、まちで活動する人が増えるよう、取組を進めてまいります。今後も国からの支援を積極的に活用しながら、町な

かの活力とにぎわいの創出に向け、果敢にチャレンジしてまいりたいと考えております。

2 川口二丁目地区につき

ましては、土浦駅から至近距離にあり、水辺のロケーションに優れ、スポーツ、レジャー施設が充実し、ナショナルサイクルルートにも指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードの中心的な役割を担う地区であることから、観光、交流の拠点として大きなポテンシャルを有しております。本市では、地区の一部に交流拠点りんりんポート土浦を先行整備し、サイクリストを中心に多くの方々にご利用いただいております。誰もが霞ヶ浦を身近に感じることができ、市民にとっては愛着と誇りを持ち、そして来街者にとっては何

派会

質

令和5年



質問内容

1 公共用地跡地利用について

- (1)各施設毎の課題
① 斗利出小学校 ② 藤沢小学校
③ 第1給食センター ④ 第2給食センター
⑤ 都和幼稚園

2 安心・安全のまちづくり

(1)防犯対策の状況について

- ① 防犯灯
② 防犯カメラ
③ 永井・本郷地区林道
④ 虫掛66号線へ接続する市道新治314号線の夜間の安全対策について

3 林野火災対策

(1)水利の確保状況について

新風会への答弁

1 斗利出小学校については、当該地が市街化調整区域であることから、都市計画法の立地基準や土地利用条件を満たす必要があり、本年3月から利活用事業者の公募を開始したところです。藤沢小学校については、

民地との境界画定に向け、交渉作業を行っているところです。第1給食センターと第2給食センターにつきましては、それぞれの建物が建築基準法に定める耐震基準が強化される前の耐震基準によって建築されていることや、地下に汚水処理施設等が存在していることから、解体等の売却条件の整理がつき次第、地域の住環境に配慮した内容で公募を開始したいと考えております。都和幼稚園につきましては、平成30年度に利活用事業者の公募を行いました。応募がなかったため、現在、価格や用途及び権利設定に関する制限期間の見直しなど、公募条件の大幅な見直しを行っており、条件が整いつ次第、再度公募を行いたいと考えております。

2

防犯灯は、令和2年度で全ての蛍光灯防犯灯をLED防犯灯に交換する工事が各町内で終了し、市内には約1万5000基のLED防犯灯が設置されております。防犯カメラについては、JR土浦駅、荒川沖駅、神立駅周辺や不特定多数の人が集まる大型店舗の周辺や繁華街の出入口、主要道路などプライバシーの保護等に十分配慮しながら、犯罪の予防と公共の安全の維持を目的として、現在までに市内において計56台の防犯カメラを設置し、適正な運用に努めているところです。永井・本郷地区を含む新治地区の犯罪の発生状況については、最近でも窃盗事件や不審火が発生している状況を把握しており、このような現状を踏まえ、防犯カメラの設置につきましては、様々な視点から設置場所を検討し、犯罪の発生しにくい環境づくりや、犯罪捜査の迅速化に寄与することによりまして、より一層の安心で安全な地域環境づくりを推進してまいります。と考えております。市道新治314号線につきましては、市道には街路灯などが設置されておらず、特に夕暮れ時から夜間にかけては、視認性が低い側道との交差点箇所があり、車両と自転車、歩行者などの交通事故の発生が懸念されることから、当該箇所には路面標示や自発光道路びょうの設置など、適正な交通安全対策を図りたいと考えます。

政新会

寺内 充



新風会

鈴木 一彦



3

小町山周辺の水利状況については、小町山の山中には防火貯水槽が2基設置されており、1基は本郷地内に位置する温泉施設いやしの里の駐車場内、もう1基は小野地内の朝日峠駐車場内に設置しております。このほか、小町山の麓となる小野地区、東城寺地区、大志戸地区、本郷地区には水利が点在している状況です。

## 令和5年第1回定例会

令和5年度土浦市一般会計予算など  
全議案を原案可決・認定しました。

令和5年第1回定例会は、2月28日（火）から3月22日（水）までの23日間の会期で行われました。土浦市手話言語の普及の促進に関する条例の制定や、令和5年度土浦市一般会計予算などの議案38件について市長から提出されました。市議会で慎重に審議した結果、全議案が原案どおり可決・認定しました。そのほか、土浦市議会委員会条例の一部の改正についてなど委員会提出議案を3件提出し、原案どおり可決しました。また、TX土浦延伸の誘致に関する調査特別委員会の調査報告を行いました。

議案第38号 土浦市公平委員会委員の選任について原案同意しました。

土浦市公平委員会委員  
百瀬 初江

請願・陳情の結果  
今定例会では、請願1件の審査を行い、採択となりました。

受理番号	件名	上程年月日	議決年月日	結果
1	市営ドッグラン施設建設に関する請願書	令和5年2月28日	令和5年3月22日	採択

### 第1回定例会 議案等議決結果

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
	会期の件	5. 2.28	5. 2.28	原案可決
報告第1号	専決処分の報告について(和解について)	5. 2.28	5. 2.28	報告
報告第2号	専決処分の報告について(和解について)	5. 2.28	5. 2.28	報告
報告第3号	専決処分の報告について(和解について)	5. 2.28	5. 2.28	報告
報告第4号	専決処分の報告について(和解について)	5. 2.28	5. 2.28	報告
議案第1号	土浦市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第2号	土浦市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第3号	土浦市立認定こども園条例の制定について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第4号	土浦市手話言語の普及の促進に関する条例の制定について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第5号	土浦市行政組織条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第6号	土浦市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第7号	土浦市特別職の職にある者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第8号	土浦市手数料条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第9号	土浦市保育所条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第10号	土浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第11号	土浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第12号	土浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第13号	土浦市子ども・子育て会議条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第14号	土浦市障害者自立支援センター条例等の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第15号	土浦市国民健康保険条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第16号	土浦市都市公園条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第17号	土浦市博物館条例の一部改正について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第18号	令和5年度土浦市一般会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
議案第19号	令和5年度土浦市公共用地先行取得事業特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第20号	令和5年度土浦市駐車場事業特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第21号	令和5年度土浦市国民健康保険特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第22号	令和5年度土浦市後期高齢者医療特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第23号	令和5年度土浦市介護保険特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第24号	令和5年度土浦市農業集落排水事業特別会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第25号	令和5年度土浦市水道事業会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第26号	令和5年度土浦市下水道事業会計予算	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第27号	令和4年度土浦市一般会計補正予算(第14回)	5. 2.28	5. 2.28	原案可決
議案第28号	市道の路線の認定について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第29号	市道の路線の変更について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第30号	市道の路線の廃止について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第31号	町の区域の変更について	5. 2.28	5. 3.22	原案可決
議案第32号	令和4年度土浦市一般会計補正予算(第15回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第33号	令和4年度土浦市国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第34号	令和4年度土浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第35号	令和4年度土浦市介護保険特別会計補正予算(第3回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第36号	令和4年度土浦市下水道事業会計補正予算(第2回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第37号	令和4年度土浦市一般会計補正予算(第16回)	5. 3. 8	5. 3.22	原案可決
議案第38号	土浦市公平委員会委員の選任の同意について	5. 3.22	5. 3.22	原案同意
委員会提出議案第1号	土浦市議会委員会条例の一部の改正について	5. 3.22	5. 3.22	原案可決
委員会提出議案第2号	土浦市議会規則の一部改正について	5. 3.22	5. 3.22	原案可決
委員会提出議案第3号	土浦市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	5. 3.22	5. 3.22	原案可決
	TX土浦延伸の誘致に関する調査特別委員会の調査報告について	5. 3.22	5. 3.22	報告
	発言の取消しについて	5. 3.22	5. 3.22	許可
	閉会中の事務調査について	5. 3.22	5. 3.22	原案可決

### 令和5年第1回土浦市議会定例会 採決結果

議案等名	議員名																			賛成	反対	結果					
	目黒 英一	平石 勝司	吉田 千鶴子	福田 一夫	田子 優奈	久松 猛	奥谷 崇	矢口 勝雄	勝田 達也	塚原 圭二	島岡 宏明	今野 貴子	下村 壽郎	鈴木 一彦	小坂 博	篠塚 昌毅	海老原 一郎	柳澤 明	矢口 清				吉田 博史	寺内 充	柏村 忠志	内田 卓男	
受理番号1 市営ドッグラン施設建設に関する請願書	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	0	採択

賛成…○ 反対…× ※ 議長(小坂 博)は、採決に加わりません。田子優奈議員は欠席。

### 第1回臨時会 議案等議決結果

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
	土浦市議会議長の選挙	5. 5.19	5. 5.19	選挙
	議席の指定について	5. 5.19	5. 5.19	指定
	会期の件	5. 5.19	5. 5.19	原案可決
	土浦市議会副議長の選挙	5. 5.19	5. 5.19	選挙
	土浦市議会常任委員会委員の選任について	5. 5.19	5. 5.19	選任
	土浦市議会議会運営委員会委員の選任について	5. 5.19	5. 5.19	選任
	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合議会議員の選挙	5. 5.19	5. 5.19	選挙
報告第5号	専決処分の承認について(土浦市税条例の一部改正について)	5. 5.19	5. 5.19	承認
報告第6号	専決処分の承認について(土浦市国民健康保険税条例の一部改正について)	5. 5.19	5. 5.19	承認
報告第7号	専決処分の承認について(令和5年度土浦市一般会計補正予算[第1回])	5. 5.19	5. 5.19	承認
報告第8号	専決処分の承認について(令和5年度土浦市一般会計補正予算[第2回])	5. 5.19	5. 5.19	承認
報告第9号	専決処分の報告について(和解について)	5. 5.19	5. 5.19	報告
報告第10号	専決処分の報告について(和解について)	5. 5.19	5. 5.19	報告
報告第11号	専決処分の報告について(和解について)	5. 5.19	5. 5.19	報告
報告第12号	専決処分の報告について(和解について)	5. 5.19	5. 5.19	報告
報告第13号	専決処分の報告について(和解について)	5. 5.19	5. 5.19	報告
議案第39号	令和5年度土浦市一般会計補正予算[第3回]	5. 5.19	5. 5.19	原案可決
議案第40号	令和5年度土浦市国民健康保険特別会計補正予算[第1回]	5. 5.19	5. 5.19	原案可決

## 令和5年第1回臨時会

議長に島岡宏明議員を、  
副議長に鈴木一彦議員を選出しました。

土浦市議会議員選挙を受け、令和5年第1回臨時会を開催し、議長、副議長選挙、常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任などを行いました。その他、市長から提出された議案2件を原案どおり可決しました。

# 一般質問



奥谷 崇  
【一括質問】

## Q1 つちまるバスの運行について伺います

- (1) 本市の公共交通計画における各公共交通機関の役割について
- (2) コミュニティ交通導入促進地区と導入促進地区における実証運行の位置付けと流れについて
- (3) 令和5年度つちまるバス導入地区と今後のスケジュールについて

## Q2 救急体制について伺います

- (1) 本市におけるPA連携出動の効果と出動件数について
- (2) 救急車の不適正利用の現状と適正利用の周知について
- (3) 救急隊員の労務管理について

## A1 【都市政策部長】

(1) 本計画におきましては、鉄道や路線バスなど大量輸送が可能な交通を基幹的交通とし、それを補完する役割として、中心市街地の移動を担うキララちゃんバスのほか、つちまるバス、のりあいタクシー、土浦など、基幹的交通の補助的な交通としてそれぞれ役割を分担しております。

(2) つちまるバスの運行につきましては、3年間の実証運行を行う中で、利用状況を分析し、利用の少ない停留所の廃止、新たに需要が見

**一般質問とは** 市政一般について市長などの執行部の考え、方針を質問することです。議会だよりでは紙面の都合上、一部の要旨を掲載しています。今定例会では一括質問・一括答弁方式を選択した議員が6名、一問一答方式を選択した議員は3名でした。

込める停留所の設置、地区内でのルートの見直し等も含め、地元協議会と協議しながら利用促進を図るとともに、バスの利用推移を注視し、事業効果を検証しながら本格運行への移行を検討してまいります。

(3) 令和5年度のつちまるバス導入につきましては、地域公共交通の担い手となる地域公共交通活性化協議会との協議において、乙戸南地区への導入の検討を行うことが承認されました。地元協議会の設立に向け、準備を進めているところです。

## A2 【消防長】

(1) 救急現場において、消防隊と救急隊が連携して救急・救護活動を行うPA連携出動は、平成25年から開始しており、件数は、令和4年は1424件でした。

(2) 適正利用に向けた取組につきましては、広報つちうら、ホームページやデジタルサイネージなどの広報を活用して、ためらわずに救急車を呼んでほしい症状、救急車の呼び方など、市民の皆様へ周知してまいります。

(3) 救急出動件数の増加に伴う交代勤務等について、食事、休憩時間の確保や運転を担当する機関員の途中交代などを指示しております。救急隊員の労務管理について、引き続き適切に対応してまいります。

### その他の質問

● つちまるバスの中村南・西根南地区、右粉地区2ルートの利用状況及び利用者アンケート評価について



久松 猛  
【一括質問】

## Q1 JR神立駅にエスカレーターの設置を

## Q2 小中学校体育館にエアコンの設置を

## A1 【安藤市長】

エスカレーターは、階段の内部に設置するのではなく、階段部分の幅が狭くなり、階段の利用に支障が出る可能性や、階段の外部に設置することによって人の動線や駅前広場の車両通行等への影響が考えられますことから、技術的な課題の検証を進めていくこととします。技術的な課題について解決策の検証を行いながら、来年度完成予定の西口広場や自由通路の今後の利用状況等を十分注視しつつ、かすみがうら市とも協議しながら、エスカレーターへの設置に向けて検討してまいります。

体育館への空調設備の必要性が高まっていることについては認識をしておりますが、校舎等の老朽化対策としての長寿命化改良工事ははじめ、学校プールの改修、トイレの洋式化など、順次優先順位を定めながら、教育環境の整備を進めている状況です。

## A3 【教育長】

学校給食費は、法律上保護者負担の原則がありますが、一方では、子育て世帯の経済的支援や少子化対策として、自治体判断により必要な範囲で保護者の負担軽減を図ることが可能とされています。学校給食費の無料化については、現在の情勢を踏まえ、実施時期、実施方法、必要な財源確保など、実施に向けた具体的な検討を早急に進めてまいります。

## Q1 再質問

エスカレーターの設置について、設置に向けての検討にどの程度の期間がかかりますか。

## A1 【安藤市長】

市としては、現時点においてもできることの整理を進めながら、エスカレーターの設置に向けた検討を行っております。本市の北の拠点にふさわしい、活力のあるまちづくりを目指してまいります。

## Q2 再質問

体育館へのエアコンの設置へ向けて具体的な内容を伺います。

## A2 【安藤市長】

体育館の空調設備を設置するためには、体育館全体が断熱化されている必要があります。体育館の断熱化は、長寿命化改良事業の中で国庫補助を活用し、順次進めてまいります。これにより、大型扇風機や冬のジェットヒーターの効率アップなど、一定の効果があると考えております。我が市では、市全体で23校の学校がございます。学習環境に差をつけたいにも、まずは体育館の断熱化工事を優先的に順次進め、その上で市全体の学校体育館の空調設備について整備していく必要があると考えております。



柏村 忠志  
【一問一答】

## Q1 業務核都市構想の具体化について

## Q2 日本の侵略戦争の実態を調査することについて

## Q3 霞ヶ浦海軍病院の戦争遺跡の調査について

## A1 【東郷副市長】

(1) 土浦市立博物館の調査状況を伺います。

(1) 国立病院機構霞ヶ浦医療センターの前身は霞ヶ浦海軍病院で、今でも敷地に防空壕らしきものや陸軍のいかりマークの入った消火栓を数個確認することができま。このような戦争遺跡を調査し、市民に公開し、活用してはいいかが伺います。

業務核都市につきましては、東京都の一極集中を是正するため、業務、教養、文化、レクリエーションなどの業務機能を導入し、東京圏における広範囲な自立都市圏の中核都市として整備していくべく都市を目指し、第4次首都圏基本計画において、その整備の考え方が示されました。平成5年2月に茨城県が本市、つくば市、牛久市を業務核都市に位置付け、土浦・つくば・牛久業務核都市基本構想を作成しました。土浦市においては土浦駅周辺地区、

つくば市については研究学園中央地区、牛久市については市北部地区の三つが業務集積地区の位置付けがされていますが、その後、平成16年7月に基本構想の見直しをしております。つくば市との連携では、霞ヶ浦つくばりんりんロード等もあり、観光面でもジオパーク等の構想もありますから、土浦市、つくば市の資源を活用して、協力し合いながら進めていくということになろうと思っております。

## A2

市立博物館において市民の記憶収集事業を行っており、平成30年度に聞き取り調査をまとめた報告書「土浦の人と暮らしたの戦中・戦後」を刊行いたしました。聞き取りをまとめた中では、文化財の略奪、それから破壊などの話はありませんでした。

## A3 【教育長】

霞ヶ浦医療センターの敷地内に海軍の施設に関する遺構があり、消火栓や給水栓タンク、あるいは外灯などが当時の様子を伝えていることについては把握しております。調査には課題があり、病院には患者対応など本来の使命がある中、病院としての利用目的以外となる敷地内の見学は遠慮してほしい旨伺っております。また、戦争遺跡の定義について国の見解も定まっておらず、歴史的な評価又は文化財としての価値付けが非常に難しいと言われております。戦争遺跡については、本市だけではなく、国、県、周辺自治体などとも調整や協議が必要と思われる。国や県の動向をみながら、引き続き博物館の展示や学校現場などを通して、平和教育の普及と活用を図ってまいります。



福田 一夫  
【一括質問】

**Q1** 福祉・介護業界の現状と今後の可能性について伺います。

- (1) 土浦市にやってくる1年間の年金の総額は
- (2) 福祉介護業界の事業所数と従業員の総数は
- (3) 高齢者に安心してお金を使ってもらうためには
- (4) 福祉介護業界の将来と可能性について
- (5) 高齢者を特殊詐欺から守るために

**A1** 【保健福祉部長】

(1) 年金の種類ごとの集計や非課税となる障害年金や遺族年金のデータは持ち合わせておりませんが、市において把握できる市民税申告において、住民税の課税対象となる老齢年金と企業年金の総額は、約546億円という状況です。

- (2) 令和4年4月1日現在で、介護サービスを行う事業所が269事業所、従業者数は約4000人となっております。障害福祉サービスは、従業者数のデータは持ち合わせておりませんが、171事業所となっております。
- (3) 地元商店街の衰退などにより、日常の買物に不便を感じる方が増加しており、消費をしたくて

もできない高齢者が増えております。移動スーパードライブや宅配サービス、ネットスーパー等が対応策となっております。移動スーパードライブも全ての地域に普及しているわけではなく、課題となっております。今後も高齢者人口が増加していく想定の中で、地域で解決できるものにつきましては、国や県の動向を注視しながら、検討してまいります。

(4) 今後、ますます福祉業界の人材や労働力の必要性が高まっていくものと考えられます。介護機器等を上手に活用することで、業務負担が大幅に軽減されれば、介護人材の確保につながり、福祉業界が持続的に経済や雇用を支えていく可能性が大いにあると考えております。

**【市民生活部長】**

(5) 特殊詐欺は、市町村職員や警察官などになりすました犯人が高齢者に対して偽電話をかけるなどとして、現金等をだまし取るというところが特徴の詐欺で、茨城県では、平成26年から二七電話詐欺という名称を用いています。市では、二七電話詐欺被害を防止するため、高齢者を対象とした出前講座や暮らしのセミナーなどにおいて、二七電話詐欺予防の講座を実施するほか、警察との連携を図り、防災行政無線を活用しています。



平石 勝司  
【一問一答】

**Q1** 土浦れんごんのブランド化及び消費拡大について伺います。

(1) 田村沖宿地区にれんごん料理レストランを併設した道の駅を作つてはどうか

(2) れんごんの消費拡大を目的とした市独自のれんごん料理フェスなどのイベントの開催について

**Q2** 山ノ荘地区の地域活性化について伺います。

(1) イノシシ肉を活用したジビエカレーなどのジビエ料理など開発、提供について

**Q3** サイクリングを活用した今後のインバウンド政策について

(1) 本市では、今後、台湾からのサイクリングに特化したインバウンドに力を入れるべきではないかと考えますが、市の見解を伺います。

**Q4** 上大津地区統合小学校について伺います。

(1) 体育館を新築した場合と長寿命化した場合の違いについて  
(2) 廃校になる予定の菅谷小学校の跡地の活用について

**A1** 【産業経済部長】

(1) 道の駅は採算性の確保が大前提であり、調査分析が必要となります。れんごん販売促進のツールという

観点であれば、既存のれんごんの直売施設にれんごん料理のレストランを併設すると相乗効果が期待できますので、J.A. 出荷者、飲食店の方々と連携して調査研究してまいります。

(2) れんごんの飲食店イベントとして、霞ヶ浦流域9市町村で、毎年11月の1か月の間、れんごん料理フェアが開催されており、直近のれんごん料理フェア2022では、本市から19店舗の飲食店が参加し、オリジナルれんごん創作料理を提供しています。

**A2**

捕獲したイノシシをジビエ肉として出荷する場合、茨城県では、放射性物質の残留検査を受ける義務が生じます。その他、食品衛生法に基づく衛生基準などの課題を解決しながら、段階を踏んでいくことが必要であると考えます。

**A3**

【市長公室長】  
台湾につきましては、観光庁の補助を活用してSNSを活用した広告の配信を行う予定です。

**A4**

【教育部長】  
(1) 文部科学省の手引きによると、長寿命化改良工事は新築と比べて4割程度の費用が減るとされており、長寿命化改良は、老朽化した建物を将来にわたって長く利用できるような、全面改修した上で建物の機能を現在の水準又はそれ以上まで引き上げることが一番の目的となります。

【市長公室長】

(2) まちづくりや土地の利用状況等に係る課題等を整理し、地域振興等も視野に入れながら、住民の皆様意向等を勘案し、できる限り早期に説明会等の協議の場を設け、検討を進めてまいりたいと考えております。



矢口 勝雄  
【一括質問】

**Q1** 消防団詰所の維持管理について伺います。

- (1) 本市消防団の詰所の配置、築年数などについて
- (2) メンテナンス状況について
- (3) 外壁の塗装など計画的なメンテナンスについて

**Q2** 土浦市の救急体制について伺います。

- (1) これまでの経緯と進化の内容について
- (2) 救急救命の課題について
- (3) 救急業務は今後どのように進化していくか

**A1** 【消防長】

(1) 詰所、消防団車庫は、車両、防火衣、ホースなどの資機材を備え、災害時に団員が集結し、迅速に出動するための施設で、現在の土浦市消防団の体制は、市内を五つの方面隊に分け、38個分団配備されております。建物の築年数は平均30年で、過去10年で4か所の建て替えを実施しています。

(2) 令和4年度につきましては、現在のところ修繕はありませんが、過去5年間で、台風被害による屋根の修繕や点検時に発見した窓ガラスのひび割れによる修繕、漏水による排水管修繕など16件の修繕があります。

**A2**

(3) 現在は、団員からの報告により、その都度、消防職員が修繕を実施しておりますが、計画的なメンテナンスを実施することは、建物の長寿命化を図るためにも大変有効です。今後は土浦市公共施設等総合管理計画及び土浦市公共施設等再編・再配置計画に基づきながら、計画的なメンテナンスについて検討したいと考えます。

(1) 救急救命士が行える医療行為が拡大の経緯についてお答えします。制度開始時の処置は、医師の具体的な指示の下、半自動式除細動器による除細動、乳酸リンゲル液を用いた静脈路の確保のための輸液、ラリンゲアルマスク等の器具による気道確保で、救命処置を医師以外が行われる第一歩でした。その後、平成15年に自動体外式除細動器による除細動。平成16年には気管内チューブを使用した気道確保。平成18年には薬剤（エピネフリン）の投与が追加。平成21年には心停止に陥る前の救命処置が大変重要であるということから、アナフィラキシー傷病者へのエピペンの使用。平成26年には心停止前の輸液、血糖測定、低血糖傷病者へのブドウ糖溶液の投与が追加されています。

(2) 救急出動件数が増加したことによる現場到着時間及び医療機関収容時間の遅延が課題として挙げられます。

(3) 茨城県では受入れ先の医療機関の選定に要する時間を短縮する救急医療情報システムに係る実証実験を、川崎市ではA1を活用した実証実験を実施したと聞いております。本市としましては、このような先進事例や日々進歩するICT技術を注視してまいります。



勝田 達也  
【一問一答】

**Q1** 台湾と土浦市の相互交流を促進し、本市の活性化につなげるべきと考えますが市の考えを伺います。

**Q2** 小学校、中学校、義務教育学校における施設面の職員の職場環境が適切か伺います。

**A1** 【安藤市長】

台湾との交流について様々な角度から検討を進めた結果、本市が地域の宝に位置付け、現在最も力を入れている自転車、れんこん、花火という共通点を持っている台南市と友好交流協定を締結することとなりました。台南市は、歴史と現代文化の入り混じった観光都市です。双方の都市に、自転車、れんこん、花火の共通点があることから、国際交流の効果は一層高まることと期待されます。

**A2**

【教育部長】

職員室については、規模により職員室の面積は様々な状況ですが、教職員数の増加が著しい一部の学校を除き、おおむね適切な環境を維持できていると考えております。今後の配置予定についても、中長期的な施設の大規模改修、長寿命化改良工事の際には、教職員数の増加等、状況変化を踏まえ、必要な対応を図ってまいりたいと考えております。



**Q1** 再質問  
台南市にも人気のサイクリングルートがあるが、サイクリングを通じた交流についての考えを伺います。

**A1** 【市長公室長】

台南市では、日本人技師八田與一氏が造成を指揮した烏山頭ダムと、豊かな田園風景を巡る西拉雅路線が代表的なサイクリングルートとなっています。本市においても、台湾にターゲットを絞り、SNSを活用した戦略的な広告の配信を行うとともに、機を逃がさず、サイクリングを通じた新たなインパウンドの誘客に向けた取組を強化することとしております。

**Q2**

再質問

台南市との具体的な交流の内容について伺います。

**A2**

【市民生活部長】

この度の台南市と締結する友好交流協定につきましては、文化、芸術、体育、観光の幅広い分野での関係構築を目的としています。具体的な内容につきましては、今後、台南市との御協議を得ながら決定してまいりたいと考えていますが、現時点で想定されるのは、自転車、れんこん、花火といった三つの共通点から、自転車等を利用したインパウンドの誘導をはじめとした交流、れんこんで代表される本市の特産品と、台南市は亜熱帯地方に属しますので、例えば、れんこんパウダー、その他パイナップルやマンゴーといった特産品がございますので、そういったものを活用した交流や、両市の花火大会を通じた交流が挙げられます。



目黒 英一  
【一括質問】

**Q1** 荒川沖駅東口周辺の整備・活用について伺います。

- (1) 空きスペースにエレベーターを設置し、あんしん乗降スペースにしてはどうか。
- (2) 受動喫煙対策のため喫煙ボックスを設置してはどうか。
- (3) ローター中央部の整備活用について
- (4) エレベーターから駅舎に通じる連絡通路に横断幕を設置して、市のアピールをしてはどうか。

**A1**

【都市政策部長】

- (1) 東口広場のあんしん乗降スペースにつきましては、バリアフリー特定事業計画に基づき、車椅子の利用者にも対応する一般乗降場として整備したものです。東口の旧公衆トイレの解体により生じた空きスペースの活用につきましては、車道を横断してバス停横のエレベーターまで移動し、駅に戻るような動線となるため、安全な移動経路の確保が必要となるとともに、空きスペース付近につきましては、路線バスの出発までの待機場所となっており、路線バスの事業者、警察、関係機関との調整などが生じますことから、来年度交通量調査を実施いたしまして、その中で課題等を整理してまいります。

- (2) 喫煙ボックスは、首都圏を中心に、従来の屋外型施設からの改良が徐々に進んでおります。近年、屋外環境においても、受動喫煙対策の推進が期待されることから、今できる対策をしっかりと行いながら、たばこを吸う人、吸わない人も気持ちよく駅を利用できるように、引き続き周辺の配慮をお願いするとともに、マナーからルールとなりました受動喫煙の防止につきましても、対応策をしっかりと研究してまいりたいと考えてございます。

- (3) 駅前広場の環境整備といたしまして、毎日の清掃、自由通路の定期清掃、植木等の管理を行っており、ベンチ等の施設につきましても、日頃から担当職員による巡視を行っています。一部老朽化が進んでいる施設もありますので、今後も利用者が快適に駅前広場を利用できるように、日々の点検及び改修を徹底してまいります。駅東口広場の整備、活用については、朝夕の通勤、通学の時間帯に送迎車両が集中し、混雑する傾向が見られますので、新年度の交通量調査により的確な状況把握を行い、現状の課題等を整理してまいります。

【市長公室長】

- (4) 駅を通勤や通学などで利用する方や、本市へ観光で訪れた方などへ、本市をアピールするシティプロモーション活動の一環として有効なものと考えられますので、今後は積極的に活用してまいりたいと考えております。

その他の質問

- のりあいタクシーの利便性向上について
- 元気アップリーイばらぎの活用について



篠塚 昌毅  
【一括質問】

**Q1** 日本一のれんこんの積極的な宣伝方法について

市役所1階に恋婚（れんこん）神社が設置され、良縁祈願のれんこんむすび絵馬に訪れた方々から多くの願い事があり評判が良いようですが、れんこん日本一の名にふさわしい恋婚神社を設置してはいかがか伺います。

**A1** 【産業経済部長】

市役所1階のホールに設置している恋婚神社は、本格的な神社設置という点になると、設置場所の性質上、様々な面で難しい部分がございます。恋婚神社については、好評をいただいております。このコーナーを見た方のご意見を紹介しますと、ちょっと小さいというものもありましたが、一方で、単純にかわいい、面白い、手作り感がいいという意見も多くありました。たくさん絵馬もかけていただいております。また、日本一のれんこんのPR効果については、若い方から「土浦がれんこん日本一」ということを知らなかったの、知ってよかった、友達にも教えたい」という声もありました。



**Q1** 再質問  
恋婚神社の常設が難しいということであれば、れんこん田の見える場所に、常設の出会いの広場といったものを設置してはどうか。

**A1**

れんこん田が見渡せる場所に、市のれんこんのPRとしてシンボリックなものを設置するといった取組は、日本のれんこんの産地をアピールする上で、風景や夏の多くのハスの花葉の風景と相まって写真映えするもので、ビジュアル的な観点からも魅力的な取組と考えます。さらに「恋婚」の文字をあしらえば、出会いの場の演出の一つとなるかもしれません。設置場所に関しては、れんこん田が見える場所ということで、様々な調整等は必要となりますが、設置に向けて検討してまいりたいと考えます。

**Q2**

再質問

れんこんの販売を伸ばすため、れんこん出荷用の箱に恋婚神社の良縁祈願のマークやグッズを入れるてはどうか。

**A2**

出荷用の箱などに絵馬を入れたら、PRをしてはどうかというご提案について、例えば結婚のお祝いなどに、「恋婚」の文字をあしらった化粧箱や、絵馬を入れるなど特別にしたものをれんこん贈答品にするといったようなことが考えられます。れんこんの販売戦略としては、ユークで有効性も高いと思われるので、まずは販売者、生産者の方や出荷団体の方に、提案をしてご意見を伺いたいただきながら、市として協力できる部分などを検討してまいりたいと考えます。

その他の質問

- 土浦市DX推進計画の今後について

# 市民のみなさまにとっても誇れる土浦市となるよう、私たち24名は頑張ります！

就任あいさつ



議長 島岡 宏明

この度、改選後の臨時議会に於きまして、第51代議長に就任いたしました島岡宏明でございます。よろしくお願いいたします。一日と公務にあたり、ひしひしと責任の重さを感じて身の引き締まる思いがいたします。コロナウイルスもようやく終息を迎えつつあります。この三年間、コロナにより多くの方々が生直面、精神面、身体面で大変な思いをしてこられたことをご推察申し上げます。議会を代表して心からお見舞い申し上げます。

これから土浦市が目指すもの。それは市民の皆さん一人一人が楽しく充実した日々を毎日暮らせるような街だと思えます。そのためにも、議会として市長をはじめとする執行部のみなさんと車の両輪となり市政を支えていく所存でございますので、どうかご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



副議長 鈴木 一彦

この度、土浦市議会副議長に選任を賜りました。大変光栄に存じますとともに責任の重さを感じております。島岡議長を補佐し、議会運営が円滑に進むよう努力するとともに、議会の活性化に努め、市民の皆様方に分かりやすく情報を伝達できるように努力してまいります。今回、新人議員8名、そして女性議員が5名当選し、幅広い年齢層の議員構成となりました。多くの方々との意見調整をして、より良い土浦市になるように努力いたしますので、市民の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 常任委員会のメンバー

常任委員会は、本会議で市長から提出のあった議案について、それぞれの所管事項に応じて詳細かつ専門的に審査を行い、その結果を本会議に報告することを目的とする機関です。

## 総務市民委員会

【市長公室、総務部、市民生活部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員事務局、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項、他の常任委員会に属さない事項】



古沢 喜幸  
中694-5  
☎842-3510



篠塚 昌毅  
荒川沖西二丁目20-4  
☎841-1170



小坂 博  
桜町一丁目13-3【事務所】  
☎090-3149-2009



滝田 賢治  
沢辺1410-1  
☎862-2216



菅井 歩美  
右初2340-28  
☎070-9109-1773【事務所】



柳澤 健二  
小松一丁目401-1【事務所】  
☎835-9960【事務所】



目黒 英一  
北荒川沖町10-21  
☎842-2987



奥谷 崇  
右初12-11  
☎070-4340-8535

## 文教厚生委員会

【保健福祉部、こども未来部、教育委員会の所管に属する事項】



吉田 千鶴子  
中村南一丁目7-2  
☎841-5286



鈴木 一彦  
藤沢3583【事務所】  
☎080-4201-7812



勝田 達也  
神立町3623  
☎831-0525



福田 勝夫  
神立東一丁目24-2  
☎831-6288



平岡 房子  
菅谷町1140-14  
☎897-1245



根本 法子  
中高津二丁目18-1-208  
市営中高津住宅  
☎823-6367



田中 義法  
永国156【後援会】  
☎802-5531【後援会】



矢口 勝雄  
下高津一丁目5-8  
☎823-4725

## 産業建設委員会

【産業経済部、都市政策部、建設部、農業委員会事務局の所管に属する事項】



竹内 裕  
下高津四丁目8-4  
☎822-6998



寺内 充  
中央二丁目9-21  
☎821-6757



海老原 一郎  
真鍋三丁目13-1  
☎821-4350



下村 壽郎  
乙戸1017  
☎841-1176



島岡 宏明  
右初1882【事務所】  
☎841-0296【事務所】



吉田 直起  
常名309-3【後援会】  
☎821-2568【後援会】



今野 貴子  
小松一丁目1-14【事務所】  
☎893-4820【事務所】



平石 勝司  
神立町672-36  
☎893-5633

## 予算決算委員会

【一般会計の予算の議案並びに一般会計及び特別会計の決算の認定の議案に関する事項】

委員長 平石 勝司 / 副委員長 矢口 勝雄 / 議員全員が所属

## 広報広聴委員会

委員長	鈴木 一彦
副委員長	奥谷 崇
委員	田中 義法
委員	目黒 英一
委員	矢口 勝雄
委員	今野 貴子
委員	平石 勝司
委員	吉田 千鶴子

(副委員長 奥谷 崇)  
りますので、引き続きよろしく申し上げます。

## 編集後記

- 令和5年4月23日に選挙が行われ、土浦市議会も新人8名を含む24名の議員による新たな体制でスタートいたしました。今回の土浦市議会議員選挙では投票率が40.2%と過去最低を更新し、残念ながら有権者の政治離れに歯止めがかりません。市議会は、私たちの生活に密接に関わりがある重要な決定が下される場です。今年度も、開かれた議会を目指して土浦市議会議員一同努めてまいりますので、引き続きよろしく申し上げます。

## 次回定例会の主な予定

- 6月6日(火) 本会議【招集日】
- 6月12日(月) 本会議【一般質問】
- 6月13日(火) 本会議【一般質問】
- 6月14日(水) 本会議【一般質問】
- 6月22日(木) 本会議【最終日】